

アジアのリーダー7名が日本滞在を通して感じた「アジアのコモンズ」を語る 「アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム(ALFP)」 11月1日(水) 2017年度公開フォーラムを開催

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)アジアセンターは、東京・港区の国際文化会館との共催で、アジアが抱える多様な社会課題や経験を共有し、アジアとしての共通基盤(コモンズ)を模索しつつ、フェロー間のネットワークを構築することを目指して、各国の文化人・知識人が、都内で約2ヶ月間にわたって交流・議論する滞在型のプログラム「アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム(ALFP)」を今年度も実施しています。その議論の成果として、参加者が滞在する国際文化会館にて、実施報告会として公開フォーラムを開催いたします。



7名のフェローは全員が異なる国の出身者から構成され、人権・ジャーナリズム・市民社会といった多様なフィールドで活躍しています。2014年にノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん一家とも親交の深いファザール・ハリク氏は文化遺産保護、スミタ・パティル氏はカーストやジェンダーにまつわる差別問題、サロージ・シーサイ氏はASEANが直面する環境問題など、各フェローが個々に取り組む課題は様々です。

9月からの滞在期間中、フェローたちは「Seeking Our Commons in Asia: How Can We Create Visions for the Future?」(アジアのコモンズを求めて～共有できるビジョンを創造するには～)を共通テーマに、対話を重ねてきました。

果たして2ヶ月間の共同作業を通じてどのような発見や収穫があったのか、一見すると相互に関係していないようにも思える課題の「共通項」や「協働のポイント」はあるのか、アジアの将来を共に創っていくにはどうしたらよいのか、今後の展望とともに議論される予定です。

ご多用中とは存じますが、この機会に是非ご取材いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。

【公開フォーラム 概要】

- 日時 : 2017年11月1日(水) 15時30分～18時45分(15時受付開始)
- 会場 : 国際文化会館 講堂(東京都港区六本木5-11-16)
- 入場 : 入場無料(要・事前申込)
- 登壇者 :
 - (司会) 小川玲子 千葉大学法政経学部 准教授
 - (報告者) 波多野 綾子 (日本) ニューヨーク大学アメリカ・アジア法研究所 客員研究員
 - ファザール・ハリク (Fazal Khaliq, パキスタン) ドーン・メディア・グループ リポーター / 文化活動家
 - スディルマン・ナシール (Sudirman Nasir, インドネシア) ハサヌディン大学公衆衛生学部 上級講師・研究員
 - スミタ・パティル (Smita M. Patil, インド) インディラ・ガンジー国立公開大学ジェンダー・開発学部 助教授
 - ファン・タイン・ドック (Phan Thanh Duc, ベトナム) 銀行学院経営情報システム学部 学部長
 - サロージ・シーサイ (Saroj Srisai, タイ) ASEAN 事務局環境課 課長
 - ワン・シン (Wang Xin, 中国) 南京日報マルチメディアセンター 副センター長
- 言語 : 英語/日本語(同時通訳つき)
- 主催 : 国際文化会館、国際交流基金アジアセンター

※当日ご取材いただける場合、別紙「参加申込書」にご記入の上、FAXもしくはメールでのご連絡ください。

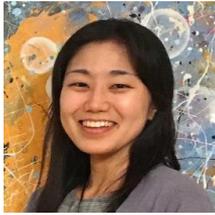
主催者・本事業に関するお問い合わせ : 国際交流基金 アジアセンター文化事業第2チーム(担当:松井)

Tel: 03-5369-6025 / E-mail: Yuki_Matsui@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ : 国際交流基金 コミュニケーションセンター(担当:二村、熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

【2017年度ALFPフェロー】



波多野 綾子 / Hatano Ayako (日本)

ニューヨーク大学アメリカ・アジア法研究所 客員研究員 | Visiting Scholar, U.S.-Asia Law Institute, New York University

キーワード: 国際人権法、持続可能な開発、ジェンダー



ファザール・ハリク / Fazal Khaliq (パキスタン)

ドーン・メディア・グループ リポーター / 文化活動家 | Reporter, Dawn Media Group / Cultural Activist

キーワード: 文化遺産の保護、宗教間対話、ジャーナリズム、マララ・ユスフザイ



スディルマン・ナシール / Sudirman Nasir (インドネシア)

ハサヌディン大学公衆衛生学部 上級講師・研究員 | Senior Lecturer and Researcher, Faculty of Public Health, Hasanuddin University

キーワード: 公衆衛生、若年層の健康問題、格差と健康、高齢化社会と人口問題



スミタ・パティル / Smita M. Patil (インド)

インディラ・ガンジー国立公開大学 (IGNOU) ジェンダー・開発学部 助教 | Assistant Professor, School of Gender and Development Studies, Indira Gandhi National Open University (IGNOU)

キーワード: カーストとジェンダー、ダリット・フェミニズム、人権、インド政治



ファン・タイン・ドゥック / Phan Thanh Duc (ベトナム)

銀行学院経営情報システム学部 学部長 | Dean, Faculty of Management Information Systems, Banking Academy of Vietnam

キーワード: IT 技術の応用、教育機会均等、ビジネス、ビッグデータ



サロージ・シーサイ / Saroj Srisai (タイ)

ASEAN事務局環境課 課長 | Head, Environment Division, ASEAN Secretariat

キーワード: 環境、防災、持続可能な開発、職場におけるジェンダーの平等



ワン・シン / Wang Xin (中国)

南京日報マルチメディアセンター 副センター長 | Deputy Director, Multimedia Center, Nanjing Daily

キーワード: 報道・メディアの役割、メディアコミュニケーション、日中関係の未来

※各フェローのプロフィールは下記 Web サイトからご覧いただけます。

<http://jfac.jp/culture/events/e-alfp-2017-publicforum/>

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 アジアセンター文化事業第2チーム (担当: 松井)

Tel: 03-5369-6025 / E-mail: Yuki_Matsui@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: 国際交流基金 コミュニケーションセンター (担当: 二村、熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp